

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2373001375
事業所名	グループホームあさがお

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	町内会に加入している。 地域の盆踊りへ入居者も参加し、交流している。 ボランティアの参加が増え（歌、ギター、マンドリン、尺八踊り、オカリナなど）併設事業所と共に交流を深めている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	自治区担当者、家族、民生委員、地域包括支援センターの参加により、議題を年間を通じ計画し、避難訓練、救急救命講習、など参加者にとっても有意義な内容となる工夫がある。 事業所運営の状況報告、意見要望の聞き取り、検討など行われ、災害時の対応などへの情報提供、地域との情報交換など、密接に行われている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	市の取り組みの「かえるメール」への入居者登録、地域包括支援センターへの登録や認知症サポーター養成講習への講師協力、など行政との連携を深めている。 県、市主催の研修へ、職員が参加している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	意見箱の代わりに投函しやすい様、玄関ポストを利用し、抵抗なく出しやすい工夫がある。 職員（主に担当）が入居者の日常から、希望、意見、要望を聞き取りケアに反映させている。 家族へはファミリー会や毎月の定例電話報告の際、情報共有や、要望などの聞き取りを行っている。 施設行事（誕生会など）への参加の促し面会機会を多くする工夫、新聞、写真号外など発行し関係を密にするなどしている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

総合評価	—	—	—	—	—	—	○	○	○		
------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	--	--